



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 トレーディア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9365 URL

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古郡 勝英

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務本部長代理 (氏名) 茨木 信弘

TEL 078-391-7170

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,890	7.8	16		27	60.4	18	61.0
2020年3月期第2四半期	7,475	3.9	32	9.4	69	12.3	47	44.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 43百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 4百万円 (102.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	12.65	
2020年3月期第2四半期	32.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,804	2,573	29.2
2020年3月期	8,465	2,573	30.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,573百万円 2020年3月期 2,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				30.00	30.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	0.1	20	79.4	95	5.5	55	7.8	37.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	1,470,000 株	2020年3月期	1,470,000 株
2021年3月期2Q	4,864 株	2020年3月期	4,864 株
2021年3月期2Q	1,465,136 株	2020年3月期2Q	1,465,136 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の自粛などの影響により、大変厳しい状況になりました。5月の緊急事態宣言解除以降、生産活動の再開の動きが見られ、内需・外需ともに回復基調に向かいつつありますが、その勢いは依然として不安定であります。

貿易に関しましても、輸出を中心に持ち直していくものと予想されますが、新型コロナウイルス感染症再拡大のリスクは払拭できず、先行き不透明な状況からの脱出には、時間を要するものと考えられます。

当社グループはこのような状況下におきまして、安全に配慮しつつ営業展開に努めてまいりましたが、総取扱量は前年同期間比5.0%減少し、売上高は68億90百万円余(対前年同期間5億84百万円余減)となりました。損益面につきましては、営業総利益は、前年同期間比21.3%減の3億51百万円余(対前年同期間95百万円余減)、営業損益は、16百万円余の損失(対前年同期間48百万円余減)となりました。経常損益では、雑収入の増加等により黒字に転じ、前年同期間比60.4%減の27百万円余(対前年同期間41百万円余減)の経常利益の計上となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比61.0%減の18百万円余(対前年同期間28百万円余減)を計上する結果となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメント区分を変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。報告セグメント区分変更の詳細につきましては、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) セグメント情報」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

①輸出部門

輸出部門におきましては、主力の機械機器製品をはじめ、すべての品目で、取扱量が前年を大きく下回りました。そのため、輸出部門の売上高は前年同期間比21.6%減少し11億84百万円余、セグメント損失83百万円余(前年同期間はセグメント損失19百万円余)の計上となりました。

②輸入部門

輸入部門におきましては、雑貨は増加しましたが、繊維製品が減少したことにより、輸入部門の売上高は前年同期間比2.8%減少し26億81百万円余となりましたが、固定費が減少したため、セグメント利益は33百万円余(前年同期間はセグメント損失7百万円余)の計上となりました。

③国際部門

国際部門におきましては、輸出は、自動車部品や設備案件に荷動きがなく、売上高を大きく落としました。輸入は、医療・衛生資材等の案件が増加しましたが、雑貨類が減少し、ほぼ前年並みの売上高となりました。結果、国際部門の売上高は前年同期間比5.4%減少し29億36百万円余、セグメント利益は前年同期間比20百万円余減の6百万円余の計上となりました。

④倉庫部門

倉庫部門におきましては、安定した賃料収入により、売上高は前年同様の29百万円余となりました。第1四半期において倉庫修繕費等を計上したため、セグメント利益は23百万円余(前年同期間はセグメント利益26百万円余)の計上となりました。

⑤その他

船内荷役等の売上高合計は前年同期間比21.0%減少し59百万円余となり、セグメント利益は3百万円余(前年同期間はセグメント利益5百万円余)の計上となりました。

(注) 上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入1百万円余を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億39百万円余増加し、88億4百万円余となりました。流動資産は3億79百万円余増の31億43百万円余、固定資産は39百万円余減の56億61百万円余であります。流動資産増加の主な要因は、現金及び預金、立替金の増加等によるものであります。固定資産減少の主な要因

は、投資有価証券の増加がありましたが、減価償却費の計上による有形固定資産の減少等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4億76百万円余増加し、37億13百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、1億36百万円余減少し25億18百万円余となりました。流動負債増加の主な要因は、短期借入金等の増加によるものであります。固定負債減少の主な要因は、長期借入金、リース債務の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ微減し、25億73百万円余となりました。これは、利益剰余金の減少がありましたが、その他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月13日公表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	549,339	743,712
受取手形及び売掛金	1,420,031	1,451,370
立替金	673,257	843,824
その他	121,528	104,642
貸倒引当金	△220	△478
流動資産合計	2,763,937	3,143,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,259,757	1,213,132
機械装置及び運搬具（純額）	40,370	37,152
工具、器具及び備品（純額）	6,142	5,499
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産（純額）	159,954	134,296
有形固定資産合計	3,247,880	3,171,737
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	31,682	35,580
無形固定資産合計	66,243	70,140
投資その他の資産		
投資有価証券	955,094	1,006,546
差入保証金	793,117	792,997
繰延税金資産	47,468	35,115
その他	600,807	588,190
貸倒引当金	△8,992	△2,815
投資その他の資産合計	2,387,495	2,420,035
固定資産合計	5,701,619	5,661,912
資産合計	8,465,557	8,804,983

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,062,123	1,103,758
短期借入金	1,632,809	2,166,139
リース債務	60,831	58,263
未払法人税等	13,721	19,966
賞与引当金	201,864	166,837
その他	265,389	198,217
流動負債合計	3,236,740	3,713,181
固定負債		
長期借入金	2,326,628	2,243,558
リース債務	136,223	107,395
役員退職慰労引当金	55,542	54,752
退職給付に係る負債	123,748	99,610
その他	13,110	13,110
固定負債合計	2,655,252	2,518,427
負債合計	5,891,992	6,231,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	170,427
利益剰余金	1,681,003	1,655,553
自己株式	△10,249	△10,249
株主資本合計	2,576,181	2,550,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,953	65,498
為替換算調整勘定	△1,970	△4,729
退職給付に係る調整累計額	△41,599	△38,126
その他の包括利益累計額合計	△2,617	22,642
純資産合計	2,573,564	2,573,374
負債純資産合計	8,465,557	8,804,983

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業収入	7,475,602	6,890,787
営業費用	7,029,529	6,539,754
営業総利益	446,072	351,032
一般管理費	413,489	367,317
営業利益又は営業損失(△)	32,583	△16,284
営業外収益		
受取利息及び配当金	24,173	16,564
持分法による投資利益	12,462	13,914
その他	32,059	45,518
営業外収益合計	68,695	75,998
営業外費用		
支払利息	31,166	31,968
その他	630	232
営業外費用合計	31,796	32,201
経常利益	69,481	27,512
特別利益		
固定資産売却益	-	499
特別利益合計	-	499
特別損失		
固定資産除売却損	578	86
特別損失合計	578	86
税金等調整前四半期純利益	68,903	27,925
法人税等	21,398	9,385
四半期純利益	47,505	18,540
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,505	18,540

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	47,505	18,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,641	24,545
退職給付に係る調整額	△5,126	3,472
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△2,758
その他の包括利益合計	△51,768	25,259
四半期包括利益	△4,263	43,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,263	43,800
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	68,903	27,925
減価償却費	106,206	86,063
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△24,059	△19,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,666	△5,918
受取利息及び受取配当金	△24,173	△16,564
支払利息	31,166	31,968
持分法による投資損益 (△は益)	△12,462	△13,914
有形固定資産除売却損益 (△は益)	578	△413
その他の損益 (△は益)	△242	△2,645
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,102	△35,027
営業債権の増減額 (△は増加)	129,878	△25,161
その他の資産の増減額 (△は増加)	△97,812	△179,440
営業債務の増減額 (△は減少)	△163,608	41,634
その他の負債の増減額 (△は減少)	△54,314	△64,624
小計	△35,503	△175,252
利息及び配当金の受取額	24,173	16,564
利息の支払額	△27,332	△30,645
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△27,579	25,713
営業活動によるキャッシュ・フロー	△66,242	△163,620
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△25,649	△11,147
有形固定資産の売却による収入	392	500
無形固定資産の取得による支出	△18,000	△7,313
投資有価証券の取得による支出	△2,093	△1,861
貸付けによる支出	△90,000	-
貸付金の回収による収入	75,100	6,600
その他の収入	4,386	4,152
その他の支出	△14,679	△7,810
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,544	△16,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	166,668	533,330
長期借入金の返済による支出	△83,069	△83,069
配当金の支払額	△43,990	△43,990
その他の支出	△26,353	△31,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,254	374,873
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△123,531	194,372
現金及び現金同等物の期首残高	759,548	549,339
現金及び現金同等物の四半期末残高	636,017	743,712

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際	倉庫				
売上高								
外部顧客への売上高	1,510,161	2,758,684	3,103,127	29,760	73,868	7,475,602	—	7,475,602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,200	1,200	△1,200	—
計	1,510,161	2,758,684	3,103,127	29,760	75,068	7,476,802	△1,200	7,475,602
セグメント利益又は損 失(△)	△19,358	△7,632	26,930	26,775	5,868	32,583	—	32,583

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、その他の事業を含んでおります。
 2. 調整額△1,200千円は、セグメント間取引消去額であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際	倉庫				
売上高								
外部顧客への売上高	1,184,313	2,681,725	2,936,850	29,760	58,137	6,890,787	—	6,890,787
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,200	1,200	△1,200	—
計	1,184,313	2,681,725	2,936,850	29,760	59,337	6,891,987	△1,200	6,890,787
セグメント利益又は損 失(△)	△83,572	33,477	6,279	23,990	3,540	△16,284	—	△16,284

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、その他の事業を含んでおります。
 2. 調整額△1,200千円は、セグメント間取引消去額であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループにおける経営管理体制を再検討した結果、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更しております。従来「その他」に区分しておりました倉庫業は、金額的に重要性が増したため、新たに「倉庫」として報告セグメントに加えられました。また、従来「その他」に含まれておりました港湾関連は、事業内容を勘案し、第1四半期連結会計期間より「輸出」に分類することといたしました。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。